



開催情報

開催日時	2025 年 6 月 25 日（水曜日） 午前 10 時（受付開始 午前9時）
開催場所	東京都千代田区神田錦町三丁目22番地 テラススクエア3階 TKPガーデンシティPREMIUM神保町 プレミアムボールルーム (末尾の「定時株主総会会場ご案内図」をご参照ください。)
議 決 権 行使期限	2025年6月24日（火曜日）午後5時

会場が前年と異なっておりますので、お間違いのないようご注意ください。

目 次

招集ご通知

第103回定時株主総会招集ご通知	2
------------------------	---

株主総会参考書類

第1号議案 剰余金の配当の件	7
第2号議案 取締役9名選任の件	8

本年より、株主総会にご出席の株主様へのお土産は取りやめとさせていただきます。

株主の皆様へ



代表取締役 会長執行役員CEO

吉田真也



代表取締役 社長執行役員COO

中村龍由

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに第103回定時株主総会招集ご通知をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

国内建設市場は、国土強靱化や国家防衛戦略の推進、さらには半導体をはじめとする製造業の国内回帰などにより、旺盛な環境にあります。一方で、急速な人口減少が労働集約型産業である建設業に深刻な影響を及ぼしています。サプライチェーン全体において担い手不足が深刻化していることに加えて、時間外労働の上限規制、建設資材や労務費の高騰など、多くの課題に直面しています。また、人口減少の更なる進行によって、国内建設需要の減少も予想されます。

当社グループでは、これらの課題への対応として、受注時において4週8閉所を前提とする適正工期の確保に努め、これに伴うコスト増を反映させた上で応札するなど採算管理を徹底するほか、DXやAIなどを活用した業務効率化の推進や現場支援体制の構築も推進しております。

また、新たな市場開拓に向けてカーボンニュートラルの実現にビジネスチャンスを見だし、洋上風力発電施設の建設や二酸化炭素回収・貯留（CCS）、製鉄所の電炉転換といったGX・EX関連工事などの受注に注力してまいります。加えて、新築建物へのZEB・ZEHや既存建物への省エネ化提案などに対しても積極的に取り組んでまいります。特に洋上風力建設事業は、2027年度以降、業績への貢献が期待されています。これまで培ってきた海洋土木の知見や技術、保有する船舶を活かしつつ、成長投資としての自航式ケーブル敷設船の建造や組織体制の構築を進めていく考えです。ケーブル敷設分野をはじめとする様々な領域に取り組むことで、洋上風力建設におけるフロントランナーとしてトップシェアの獲得を目指してまいります。

海外建設事業におきましても、当社グループが50年以上にわたり事業を展開しているフィリピン共和国を中心に、更なる成長・拡大を実現してまいります。

当社グループは、2029年7月に創立100周年を迎えます。持続可能な社会インフラの構築に技術で貢献することを目標に、多様なステークホルダーの期待に応えるべく、更なる成長加速と資本収益性の向上を目指し、役職員一同取り組んでまいります。株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

証券コード 1890
2025年6月3日
(電子提供措置の開始日2025年5月28日)

株 主 各 位

本 店 大阪市中央区高麗橋四丁目1番1号
本 社 東京都千代田区神田神保町一丁目105番地

東洋建設株式会社

代 表 取 締 役
会 長 執 行 役 員 吉 田 真 也
C E O

第103回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

さて、当社第103回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申しあげます。

本株主総会の招集に際しては、株主総会参考書類等の内容である情報（電子提供措置事項）について電子提供措置をとっており、インターネット上の各ウェブサイトに掲載しておりますので、いずれかのウェブサイトアクセスのうえ、ご確認くださいませようお願い申しあげます。

【当社ウェブサイト】

<https://www.toyo-const.co.jp/ir/shareholder/meeting>



（上記ウェブサイトへアクセスいただき、「第103回（2024年4月1日～2025年3月31日）」に掲載している書類をご確認ください。）

【株主総会資料 掲載ウェブサイト】

<https://d.sokai.jp/1890/teiji/>



【東京証券取引所ウェブサイト（東証上場会社情報サービス）】

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>



（上記の東証ウェブサイトへアクセスいただき、「銘柄名（会社名）」に「東洋建設」または「コード」に「1890」を入力・検索し、「基本情報」、「縦覧書類／PR情報」を順に選択して、「縦覧書類」にある「株主総会招集通知/株主総会資料」欄よりご確認ください。）

なお、当日ご出席されない場合は、インターネット等または書面により議決権を行使することができますので、株主総会参考書類をご検討のうえ、4頁の「議決権行使方法のご案内」をご参照いただき、2025年6月24日（火曜日）午後5時までに議決権を行使していただきますようお願い申しあげます。

敬 具

記

1 日時

2025年6月25日（水曜日）午前10時

2 場所

東京都千代田区神田錦町三丁目22番地 テラススクエア 3階
TKPガーデンシティPREMIUM神保町 プレミアムボールルーム

（会場が前年と異なっておりますので、ご来場の際は、末尾の「株主総会会場のご案内」をご参照のうえ、お間違いないようご注意ください。）

3 目的事項

■ 報告事項

1. 第105期（2024年4月1日から2025年3月31日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第105期（2024年4月1日から2025年3月31日まで）計算書類報告の件

■ 決議事項

- 第1号議案 剰余金の配当の件
第2号議案 取締役9名選任の件

4 招集に当たっての決定事項

- ・ 議決権を行使される際は、4頁の「議決権行使方法のご案内」をご参照ください。
- ・ 書面により議決権を行使された議決権行使書において、議案に対する賛否のご表示がない場合は、賛成の表示があったものとして取り扱います。
- ・ 代理人により議決権を行使される場合は、代理人は株主様ご本人の議決権行使書用紙及び代理権を証明する書面をご提出ください。ただし、代理人は当社の議決権を有する他の1名とさせていただきます。

以 上

◎当日ご出席の際は、お手数ながら議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。なお、電子提供措置事項に修正が生じた場合は、インターネット上の当社ウェブサイト、株主総会資料掲載ウェブサイト及び東京証券取引所ウェブサイトにて、その旨、修正前の事項及び修正後の事項を掲載させていただきます。

◎基準日までに書面交付請求をいただいた株主様には、電子提供措置事項を記載した書面をお送りいたしますが、当該書面には、法令及び当社定款第15条の規定に基づき、次の事項を記載しておりません。なお、監査役及び会計監査人は次の事項を含む監査対象書類を監査しております。

- ①事業報告の「会社の新株予約権等に関する事項」「会計監査人の状況」「業務の適正を確保するための体制」「業務の適正を確保するための体制の運用状況の概要」「会社の支配に関する基本方針」
- ②連結計算書類の「連結株主資本等変動計算書」「連結注記表」
- ③計算書類の「貸借対照表」「損益計算書」「株主資本等変動計算書」「個別注記表」
- ④監査報告書の「計算書類に係る会計監査報告」



株主総会にご来場される株主様



株主総会開催日時

事前に議決権行使される株主様



行使期限

インターネットでご入力

行使期限

議決権行使書用紙のご記入方法のご案内

こちらに、各議案の賛否をご記入ください。

第1号議案

- 賛成の場合 >> 「賛」の欄に○印
- 否認する場合 >> 「否」の欄に○印

第2号議案

- 全員賛成の場合 >> 「賛」の欄に○印
- 全員否認する場合 >> 「否」の欄に○印
- 一部の候補者を
● 否認する場合 >> 「賛」の欄に○印をし、否認する
候補者の番号をご記入ください。

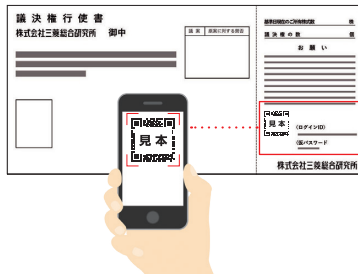
※ インターネット等により複数回にわたり議決権を行使された場合は、最後に行使された内容を有効とさせていただきます。

インターネット等による議決権行使のご案内

QRコードを読み取る方法

議決権行使書用紙に記載のログインID、仮パスワードを入力することなく、議決権行使サイトにログインすることができます。

- 1 議決権行使書用紙に記載のQRコードを読み取ってください。



※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

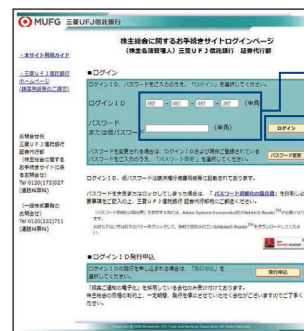
- 2 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。



ログインID・仮パスワードを入力する方法

議決権行使ウェブサイト <https://evote.tr.mufig.jp/>

- 1 議決権行使ウェブサイトアクセスしてください。
- 2 議決権行使書用紙に記載された「ログインID・仮パスワード」を入力しクリックしてください。



「ログインID・仮パスワード」を入力

「ログイン」をクリック

- 3 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

※操作画面はイメージです。

インターネット等による議決権行使でパソコンやスマートフォンの操作方法などがご不明な場合は、右記にお問い合わせください。

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ヘルプデスク
0120-173-027
(通話料無料/受付時間 9:00~21:00)

機関投資家の皆様は、株式会社ICJの運営する機関投資家向け議決権電子行使プラットフォームをご利用いただくことが可能です。

業績サマリー

●主要な経営指標の推移（連結）

損益計算書関係

(単位：億円)

	2023/3 実績	2024/3 実績	2025/3		
			業績予想	実績	達成率
売上高	1,683	1,867	1,820	1,726	95%
建設事業	1,676	1,858	1811	1,718	95%
兼業事業	6	8	9	7	78%
営業利益	89	108	116	116	100%
経常利益	85	100	111	110	99%
親会社株主に帰属する 当期純利益	56	70	76	83	109%

貸借対照表関係

(単位：億円)

	2023/3 実績	2024/3 実績	2025/3 実績
総資産額	1,537	1,641	1,804
純資産額	739	808	800

主要な業績指標

1株当たり純資産額（円）	763.87	831.98	820.47
1株当たり当期純利益（円）	60.17	74.51	88.49
ROE *	8.1%	9.4%	10.7%
配当性向	41.5%	99.3%	99.4%

キャッシュ・フロー計算書関係 (単位：億円)

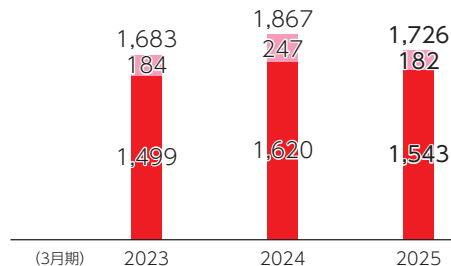
営業活動によるキャッシュ・フロー	117	△85	28
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4	△78	△111
財務活動によるキャッシュ・フロー	△28	5	58
現金及び現金同等物の 期末残高	390	234	211

*分母は非支配株主持分を除く期首と期末の純資産額の平均値

売上高

(億円)

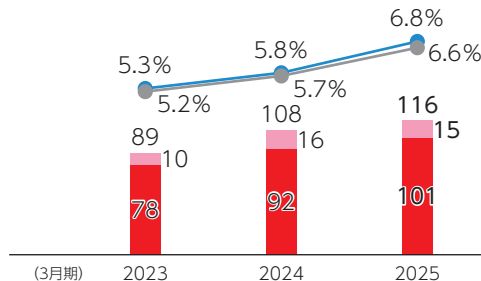
■ 東洋個別 ■ 連結子会社



営業利益および営業利益率

(億円)

■ 東洋個別 ■ 連結子会社 ◆ 連結営業利益率 ◆ 個別営業利益率



株主総会参考書類

第1号議案

剰余金の配当の件

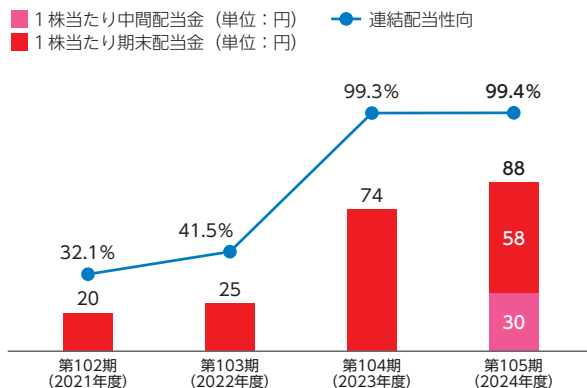
当社は、成長性・健全性・効率性のバランスを考慮し、健全性を損なわない範囲で資本の過度な積み上げを抑制することにより、資本効率をより意識した経営への転換を図っております。

当期の期末配当につきましては、このような考えのもと、中期経営計画に掲げている配当性向100%を継続し、次のとおりといたしたいと存じます。

1. 配当財産の種類	金銭
2. 配当財産の割当に関する事項及びその総額	普通株式 1 株につき金 58円 配当総額 5,470,935,550円
3. 剰余金の配当が効力を生じる日	2025年6月26日

これにより、中間配当金（1株につき金30円）を加えた1株当たりの年間配当金は88円となります。

（ご参考）1株当たり年間配当金の推移



第2号議案

取締役9名選任の件

取締役11名は、本定時株主総会終結の時をもって全員任期が満了いたします。つきましては、役員指名・報酬委員会の答申を踏まえて、新たに取締役9名の選任をお願いしたいと存じます。

取締役候補者は次のとおりであります。

候補者番号	氏 名	性 別	現在の当社における地位及び担当		
1	よし だ 吉田 真也	男性	代表取締役	会長執行役員CEO	再任
2	なかむら 中村 龍由	男性	代表取締役	社長執行役員COO	再任
3	ひら た 平田 浩美	男性	代表取締役	副社長執行役員 建築事業本部長 兼 リスクマネジメント担当 兼 安全環境 部管掌	再任
4	なるさわ 鳴澤 隆	男性	取締役		社外 独立 再任
5	まつ き 松木 和道	男性	取締役	取締役会議長	社外 独立 再任
6	うちやま 内山 正人	男性	取締役	役員指名・報酬委員会委員長	社外 独立 再任
7	おか だ 岡田 雅晴	男性	取締役		社外 独立 再任
8	な とり 名取 勝也	男性	取締役		社外 独立 再任
9	ふじ い 藤井 佳子	女性	取締役		社外 独立 再任

候補者番号

1

吉田 真也 (よしだ しんや)

再任



生年月日

1960年12月8日

所有する当社の株式数
1,100株

当期における取締役会
への出席状況
18/18回 (100%)

略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

1985年 4 月	三菱商事(株) 入社	2022年 4 月	同社 常務執行役員
2013年 4 月	同社 執行役員	2022年 7 月	同社 専務執行役員
2016年 4 月	同社 常務執行役員	2023年 6 月	当社 代表取締役執行役員会長
2019年 6 月	同社 代表取締役 常務執行役員	2024年 6 月	代表取締役 会長 執行役員 CEO (現任)
2022年 2 月	日本電産(株) (現ニデック(株)) 入社		

取締役候補者とした理由

吉田氏は、三菱商事(株)にて執行役員経営企画部長、新産業金融事業グループCEO、代表取締役常務執行役員コーポレート担当役員を務めるなど、同社の投資管理や経営管理、ガバナンス強化に取り組んでまいりました。また、現在は当社の代表取締役会長執行役員CEOとして、当社グループの戦略や戦略方針を立案・推進し、中長期的な企業価値の向上に努めております。これまでの実績に加え、企業経営に対する高い見識を有していることから、当社グループの企業価値向上の推進に適任であると判断し、引き続き取締役候補者いたしました。

候補者番号

2

中村 龍由 (なかむら たつよし)

再任



生年月日

1962年6月4日

所有する当社の株式数
11,800株

当期における取締役会
への出席状況
18/18回 (100%)

略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

1985年 4 月	当社入社	2023年 6 月	取締役 常務執行役員
2019年 4 月	執行役員	2024年 6 月	代表取締役 社長執行役員 COO (現任)
2022年 4 月	常務執行役員		

取締役候補者とした理由

中村氏は、土木工事の施工管理及び営業に従事し、基幹支店支店長、土木事業本部長等を務め、競争力及び収益力の強化に向けて土木事業戦略の遂行に注力してまいりました。また、現在は当社の代表取締役社長執行役員COOとして、業務執行における個別の事業や案件の推進を担い、中長期的な企業価値の向上に努めております。これまでの実績に加え、豊富な経験と幅広い知見を有していることから、当社グループ経営の推進に適任であると判断し、引き続き取締役候補者いたしました。

候補者番号 **3** **平田 浩美** (ひらた ひろみ)

再任



生年月日
1957年3月11日
所有する当社の株式数
52,000株
当期における取締役会
への出席状況
18/18回 (100%)

略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

1979年 4 月	当社入社	2022年 7 月	取締役 執行役員副社長
2011年 4 月	執行役員	2023年 6 月	代表取締役 執行役員副社長
2014年 4 月	常務執行役員	2024年 6 月	代表取締役 副社長執行役員 (現任)
2014年 6 月	取締役 常務執行役員		
2016年 4 月	取締役 専務執行役員		

取締役候補者とした理由

平田氏は、建築工事の施工管理に従事し、建築部長等を経て、現在は代表取締役副社長執行役員として建築事業本部長を務め、力強いリーダーシップのもと、建築事業を土木事業と並ぶ収益の柱に成長させました。また、リスクマネジメント担当役員として、当社グループの持続的成長に向けて、リスク要因を排除又は提言する取り組みを推進しております。これまでの実績に加え、豊富な経験と幅広い知見を有していることから、当社の企業価値向上の推進に適任であると判断し、引き続き取締役候補者となりました。

候補者番号 **4** **鳴澤 隆** (なるさわ たかし)

再任 社外 独立



生年月日
1949年12月8日
所有する当社の株式数
0株
社外取締役在任年数
2年 (本総会終結時)
当期における取締役会
への出席状況
18/18回 (100%)

略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

1973年10月	(株)野村総合研究所入社	2007年 4 月	同社 代表取締役副社長
1994年 6 月	同社 取締役	2008年 4 月	同社 代表取締役副会長
2000年 4 月	同社 常務取締役	2009年 4 月	同社 取締役副会長
2002年 4 月	同社 代表取締役専務執行役員	2012年 7 月	スターツコーポレーション(株) 専務執行役員
		2023年 6 月	当社 社外取締役 (現任)

社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

鳴澤氏は、(株)野村総合研究所において国内、海外での長年にわたる経営コンサルティング業務にて培われた企業経営に関する専門的な知見と海外事業における豊富な経験を有しております。また、スターツコーポレーション(株)では専務執行役員として同社の海外展開を主導し、事業会社での実務経験も有しております。当社においては、各議題の審議にあたり、投資家目線に立ち重要かつ的確な意見を述べています。今後も、アナリスト目線で当社の経営全般に対する助言や監督を行っていただけると判断し、引き続き社外取締役候補者となりました。

候補者番号 **5** **松木 和道** (まつき かずみち)

再任 **社外** **独立**



生年月日
1951年8月17日
所有する当社の株式数
400株
社外取締役在任年数
2年（本総会終結時）
当期における取締役会
への出席状況
18／18回（100%）

略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

1976年 4 月	三菱商事(株)入社	2019年 3 月	NISSHA(株) 社外取締役（現任）
2011年 4 月	北越紀州製紙(株)（現北越コーポレーション(株)）執行役員	2020年 6 月	アネスト岩田(株) 社外取締役（監査等委員）（現任）
2011年 6 月	同社 取締役	2023年 6 月	当社 社外取締役（現任）
2013年 6 月	同社 常務取締役		

重要な兼職の状況

NISSHA(株) 社外取締役 アネスト岩田(株) 社外取締役（監査等委員）

社外取締役候補者としての理由及び期待される役割の概要

松木氏は、三菱商事(株)において法務・コンプライアンス部門を率い、複雑な法的問題にも対処するなど幅広い実務経験に基づく専門的知見を有しております。また、複数の企業の社外取締役として、上場企業のガバナンスに関する豊富な経験も有しております。当社においては、当社初の社外取締役の取締役会議長として公正かつ透明な議事運営を主導し、また各議題の審議にあたりガバナンスの観点に立ち、重要な確かな意見を述べています。今後も、独立した立場で当社の取締役会におけるガバナンス機能強化に向けた助言を行っていただけると判断し、引き続き社外取締役候補者といいたしました。

候補者番号 **6** **内山 正人** (うちやま まさと)

再任 **社外** **独立**



生年月日
1955年7月23日
所有する当社の株式数
400株
社外取締役在任年数
2年（本総会終結時）
当期における取締役会
への出席状況
18／18回（100%）

略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

1978年 4 月	電源開発(株)入社	2016年 6 月	同社 代表取締役副社長
2009年 6 月	同社 執行役員	2019年 4 月	同社 代表取締役副社長執行役員
2011年12月	同社 常務執行役員		
2013年 6 月	同社 取締役常務執行役員	2020年 4 月	同社 取締役
2015年 6 月	同社 取締役副社長	2023年 6 月	当社 社外取締役（現任）

社外取締役候補者としての理由及び期待される役割の概要

内山氏は、電源開発(株)において財務、人事労務、企画、総務部門のほかエネルギー関連業務等にも従事し豊富な業務経験や高度な専門性を有するとともに、取締役常務執行役員、代表取締役副社長執行役員等を歴任し同社を率いるなど、企業経営に関する豊富な経験と専門的知見を有しております。当社においては、役員指名・報酬委員会の委員長として公正かつ透明な議事運営を主導し、また洋上風力建設事業などの戦略に対して重要な確かな意見を述べています。今後も、当社の成長ドライバーである洋上風力建設事業に対する監督やガバナンス面での改善に向けて助言いただけると判断し、引き続き社外取締役候補者といいたしました。

候補者番号

7

岡田 雅晴 (おかだ まさはる)

再任

社外

独立



生年月日

1956年5月7日

所有する当社の株式数

0株

社外取締役在任年数

2年（本総会終結時）

当期における取締役会
への出席状況

18／18回（100%）

略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

1979年 4 月 大成建設(株)入社

2013年 4 月 同社 執行役員

2015年 4 月 同社 常務執行役員

2020年 6 月 同社 専務執行役員

2023年 6 月 当社 社外取締役（現任）

社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

岡田氏は、大成建設(株)において関東支店建築部長、同営業部統括営業部長（建築）、同支店長などを務め、その後建築事業関連の営業を担当する執行役員として東南アジアをはじめとする海外を含めた全国20拠点の建築営業部門を牽引するなど、民間建築営業戦略等に関する豊富な経験と専門的知見を有しております。

当社においては、主に人財戦略や各事業の戦略について、重要かつ的確な意見を述べています。今後も、民間建築事業の営業戦略への取り組みに対する助言や監督を行っていただけると判断し、引き続き社外取締役候補者としたしました。

候補者番号 8 名 取 勝 也 (なとり かつや)

再任 社外 独立



生年月日
1959年5月15日
所有する当社の株式数
0株
社外取締役在任年数
2年（本総会終結時）
当期における取締役会
への出席状況
17／18回（94%）

略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

1986年 4 月	榊田江尻法律事務所（現西村あさひ法律事務所）入所	2016年 4 月	グローバル・ワン不動産投資法人 監督役員（現任）
1998年 1 月	サン・マイクロシステムズ(株)（現日本オラクルインフォメーションシステムズ（同））取締役	2020年 6 月	(株)リクルートホールディングス 社外監査役（現任） (株)パソナテキーラ（現サークレイス(株)） 社外監査役（現任）
2002年 3 月	(株)ファーストリテイリング 執行役員	2020年12月	ITN法律事務所開設、同所代表弁護士（現任）
2004年 1 月	日本アイ・ビー・エム(株) 取締役執行役員	2021年 6 月	東京製綱(株) 社外取締役（現任）
2010年 4 月	同社 執行役員	2023年 6 月	当社 社外取締役（現任）
2012年 2 月	名取法律事務所開設、同所所長		

重要な兼職の状況

ITN法律事務所 代表弁護士 東京製綱(株) 社外取締役
(株)リクルートホールディングス 社外監査役
サークレイス(株) 社外監査役 グローバル・ワン不動産投資法人 監督役員

社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

名取氏は、経験豊富な国際的な弁護士であるのみならず、複数の日本企業及び外資系企業において経営に携わり、法務・コンプライアンス・リスクマネジメントに関する専門的知見に加え、上場企業の経営及びガバナンスに関する豊富な見識を有しております。当社においては、各議題の審議にあたり、企業法務やリスクマネジメントの観点から重要な確かな意見を述べています。今後も、取締役会におけるガバナンス強化及び業務全般に対する監督を行っていただけると判断し、引き続き社外取締役候補者としていたしました。

候補者番号 9 藤井 佳子 (ふじい よしこ) (現姓：平野) 再任 社外 独立



生年月日
1965年7月11日
所有する当社の株式数
0株
社外取締役在任年数
1年（本総会終結時）
当期における取締役会
への出席状況
13／13回（100%）
（2024年6月就任後）

略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況

1988年4月	オリエント・リース(株)（現オリックス(株)）入社	2020年1月	日本電産(株)（現ニデック(株)）入社
2018年1月	オリックス(株) 執行役	2021年6月	同社 執行役員
2018年4月	同社執行役兼ROBECO INSTITUTIONAL ASSET MANAGEMENT ADVISORS（オランダ）Supervisory Board Member	2022年6月	(株)エネウィル 執行役員 CFO（現任）
		2024年6月	当社 社外取締役（現任）

重要な兼職の状況

(株)エネウィル 執行役員 CFO

社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

藤井氏は、オリックス(株)において財務、企画部門に従事し、財務や投資に関する豊富な業務経験や高度な専門性を有しているほか、同社にて執行役を務めるなど経営管理の経験も有しております。

当社においては、各事業の戦略やコーポレート戦略について、特に数値に注目して重要かつ的確な意見を述べています。今後も、当社の持続的な成長に向けた戦略的な投資への取り組みに対する適切な助言や監督を行っていただけると判断し、引き続き社外取締役候補者としたしました。

- (注) 1. 各取締役候補者と当社との間に特別の利害関係はありません。
2. 鳴澤隆、松木和道、内山正人、岡田雅晴、名取勝也及び藤井佳子の各氏は社外取締役候補者であります。各氏は、当社が定める「東洋建設 社外役員独立性基準」を充足しております。
 3. 当社は、鳴澤隆、松木和道、内山正人、岡田雅晴、名取勝也及び藤井佳子の各氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として同取引所に届け出ております。
 4. 当社は、鳴澤隆、松木和道、内山正人、岡田雅晴、名取勝也及び藤井佳子の各氏との間に会社法第427条第1項の規定に基づき同法第423条第1項に定める損害賠償責任を限定する契約を継続しており、当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、同法第425条第1項に定める最低責任限度額となっております。各氏の再任が承認された場合、当社は各氏との間の責任限定契約を継続する予定であります。
 5. 当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結しており、被保険者が負担することになる損害賠償金・訴訟費用等の損害を当該保険契約により填補することとしております。当該保険契約の被保険者は、当社取締役、監査役及び執行役員等の業務執行責任者であり、被保険者は保険料を負担していません。各候補者が取締役に選任され就任した場合は、当該保険契約の被保険者となります。但し、被保険者が私的な利益または便宜供与を違法に受けたことに起因する損害は填補されない等、一定の免責事由があります。また、次の更新時には同内容での更新を予定しております。
 6. 当社は、岡田雅晴氏が過去に業務執行者であった大成建設株式会社との間に、当期において業務請負の取引関係がありますが、その割合は当社連結売上高の0.3%であります。また、藤井佳子氏が過去に業務執行者であったオリックス株式会社との間に、当期において業務請負の取引関係がありますが、その割合は当社連結売上高の0.1%未満であります。その他の各社外取締役候補者が業務執行者であった会社との間に、当期における取引関係はありません。
 7. 藤井佳子氏は、婚姻により平野姓となりましたが、旧姓の藤井で職務を執行しております。

以 上

【ご参考】 第 2 号議案関係

■ 東洋建設 社外役員独立性基準

社外取締役及び社外監査役候補者を対象とし、次の 1 から 10 のいずれにも該当しない者をもって「独立社外役員」と判断する。

1. 現在または過去において、当社及びグループ各社の業務執行者であった者
2. 当社株式の総議決権数の 10% 以上の議決権を保有する株主及びその業務執行者
3. 当社及びグループ各社が総議決権数の 10% 以上の議決権を直接または間接的に保有する会社の業務執行者
4. 過去 3 事業年度のいずれかにおいて、当社グループ及び候補者の所属する会社双方いずれかの連結売上高 2 % 以上を占める取引先の業務執行者
5. 直近の事業報告において、主要な借入先である金融機関の業務執行者
6. 上記 2 から 5 について、過去 3 年間ににおいて該当していた者
7. 当社の会計監査人である監査法人に属する者
8. 当社及びグループ会社から、過去 3 年間の平均において 500 万円以上の報酬を受領している弁護士、会計士、コンサルタント等の専門家（報酬を得ている者が法人等である場合には、これに所属する者）
9. 当社及びグループ各社から、過去 3 年間の平均において 1,000 万円以上の寄付を受けた大学や団体等に所属する者
10. 上記 1 から 9 に該当する者の配偶者または二親等内の親族

■ 候補者指名の方針と手続き

取締役候補者の指名は、経営の意思決定に必要である広範な知見を備え、経営の監督機能発揮に必要な出身分野、出身業務における実績を有すること等に基づき指名し、過半数を社外取締役とします。

監査役候補者の指名は、財務、会計及び経営などに関する適切な知見を備え、経営の健全性確保に貢献できること等に基づき指名することとしております。

また社外取締役・社外監査役全員を、東京証券取引所が定める独立性の要件のほか、当社が定める独立性基準を満たす者とします。

上記方針に基づき、委員の過半数を独立社外取締役とし、委員長を独立社外取締役が務める「役員指名・報酬委員会」において協議を行い、取締役候補者は取締役会にて決定いたします。監査役候補者は、監査役会の同意を得たうえで取締役会にて決定いたします。

■ スキル・マトリックス

取締役及び監査役の選任にあたっては、役員指名・報酬委員会において、新中期経営計画の実現に向けて、取締役会が備えるべきスキルを分析・特定し、現時点で重要と考えるスキルを「経営戦略・事業開発」、「営業・マーケティング」、「技術・DX」、「グローバル」、「人財・HR」、「財務・会計・投資管理」、「法務・リスクマネジメント（RM）・コーポレートガバナンス（CG）」、「ESG・サステナビリティ」をスキルとして設定し、これらのいずれかについて専門的知見・経験を有し、かつ優れた人格を有する者を指名しています。

なお、スキル・マトリックスの各スキルの定義は以下のとおりです。

スキル	定義
経営戦略・事業開発	・ 事業経営ないし組織運営の経験を通じて得られた“経営者”としての社会・経済の動向を捉え、当社及び他社のリソースを活用して中長期的な会社の成長を描ける視座を有しており、当社の企業価値の向上に資する経営戦略を策定、適切な意思決定を行い、実行をリードすることができる。 ・ 自社のリソース配分として、新規投資・注力領域の見極め、縮小・撤退領域の意思決定・助言を行うことができる。 ・ 非連続的成長を実現するため、M&A 戦略の立案や実行をリードするとともに、新規事業開発の方向性を示し、そのためのリソース配分を検討することができる。
営業・マーケティング	・ 建設事業、洋上風力発電事業の営業責任者としての経験を有し、非常に高度で規模の大きい案件の獲得を実現するための営業のあり方を提言することができる。 ・ 脱請負、民間案件の強化を実現するためにも、当社事業のマーケティング戦略を立案し、案件獲得の土壌を作るほか、マーケットの顧客ニーズを収集・分析し、新たな事業・技術・サービスの開発の方向性を示すことができる。
技術・DX	・ 土木・建築の技術について、高度な専門的知識と十分な経験を有し、社内外の英知を結集して研究開発の方向性を示し、“技術の東洋”として技術力の面での圧倒的優位を確立することができる。 ・ デジタル技術への深い造詣と専門性をもって、BIM/CIM や施工管理ツールの開発による効率性の改善、VR・デジタルツイン活用による顧客体験の創造を通じて、“TOYO DX”の実現に導くことができる。

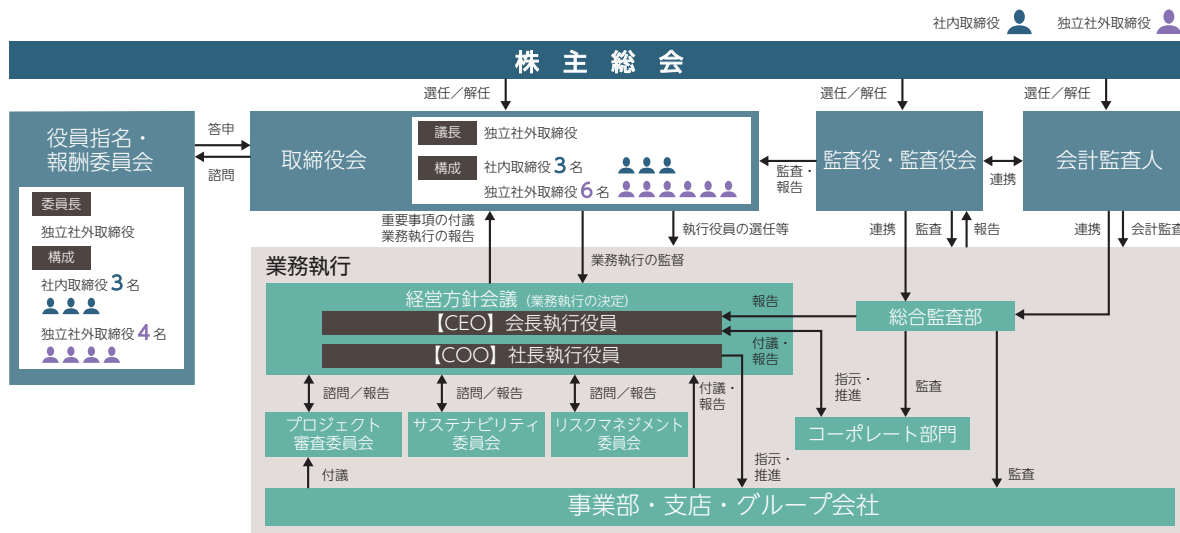
スキル	定義
グローバル	・グローバル（特に東南アジア圏）で事業展開（折衝、問題解決、現地マネジメント）した経験から、法務・税務・人財マネジメント上の要点、海外特有のリスク等の理解を踏まえて、フィリピンをはじめとする東南アジアを中心に海外事業の拡大・発展に導くことができる。
人財・HR	・組織や人財の変革をリードした経験を有し、会社の変革・中長期目標の実現に向けた“攻め”を支える人財の獲得・育成のための人財戦略を立案し、実行をリードすることができる。 ・多様な属性を持つ人財が、エンゲージメント高く、経営目標の達成へ動機付けられている状態を作り出すこと（強固な人財基盤の実現）に導くことができる。
財務・会計・投資管理	・財務・会計・投資管理の相当程度の知見・実務経験を有し、当社の状況を定量面から客観的に分析し、資本効率経営への転換を目指した財務・投資戦略を立案・実行するとともに、事業の方針についても助言・提言することができる。
法務・RM・CG	・企業法務に精通し、企業成長かつ社会からの信用獲得を両立するために、経営戦略の策定及び実行における事前のリスク判断・法務的評価、コンプライアンス違反の防止・ガバナンス体制の強化をリードすることができる。 ・戦略的に先を見据えた対応、規制対応や関係先へのロビイングなど、積極的な法務面からの働きかけを行うことができる。
ESG ・ サステナビリティ	・地球環境に対する社会的要請を理解し、減災や脱炭素（洋上風力建設事業、ZEB）等の取り組みをもって、社会課題の解決を通じて会社の企業価値向上を実現するサステナビリティ経営を導くことができる。 ・当社のサステナビリティへの取り組みを社内外に発信し、社会からの認知・信頼を得ることができる。

第2号議案が原案のとおり承認可決された場合のスキル・マトリックスは、以下のとおりとなる予定です。

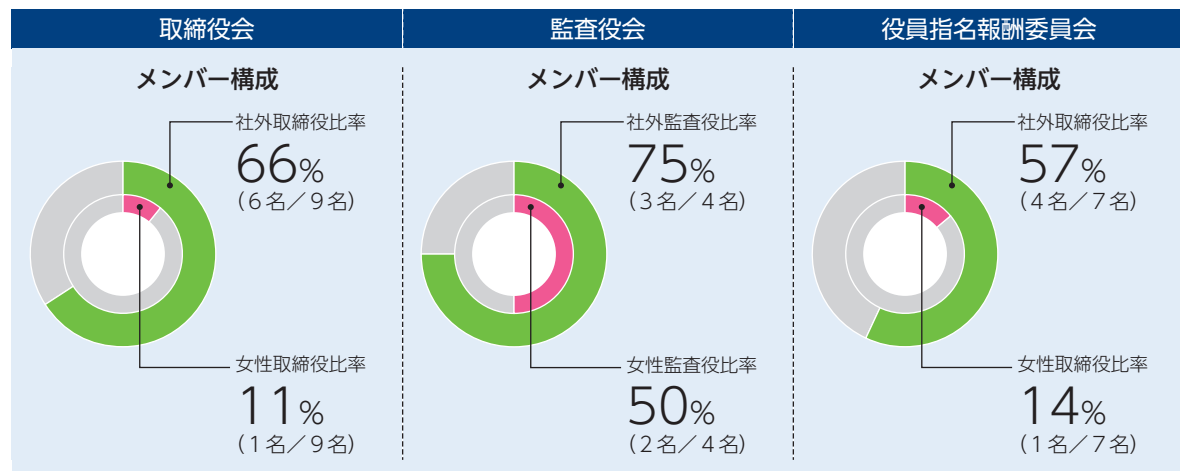
会社における地位	氏 名	専門性・経験を発揮できる分野								会議体の構成
		経営戦略・事業開発	営業・マーケティング	技術・DX	グローバル	人財・HR	財務・会計・投資管理	法務・RM・CG	ESG・サステナビリティ	役員指名・報酬委員会
代表取締役	吉 田 真 也	●			●	●	●	●	●	●
代表取締役	中 村 龍 由	●	●	●	●	●			●	●
代表取締役	平 田 浩 美	●	●	●		●		●	●	●
取締役	鳴 澤 隆	●			●		●		●	●
取締役 取締役会議長	松 木 和 道	●			●			●	●	
取締役 役員指名・報酬 委員会委員長	内 山 正 人	●	●			●	●		●	●
取締役	岡 田 雅 晴	●	●	●	●				●	●
取締役	名 取 勝 也	●			●			●	●	
取締役	藤 井 佳 子	●			●		●		●	●
常勤監査役	田 邊 勝 規				●		●	●	●	
監査役	保 田 志 穂				●			●	●	
監査役	野 中 智 子							●	●	
監査役	川 口 浩 一	●			●	●	●	●	●	

【ご参考】コーポレート・ガバナンスに対する取り組み

■ コーポレート・ガバナンス体制（第2号議案が原案のとおり承認可決された場合）



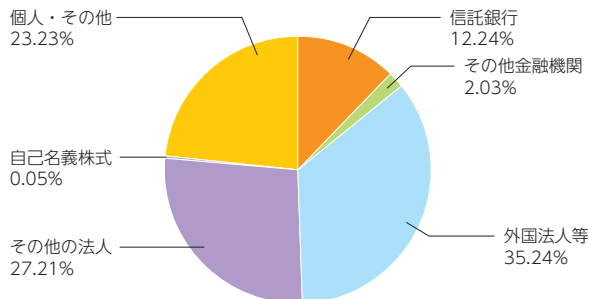
取締役会、監査役会、役員指名・報酬委員会の構成



会社の概要 (2025年3月31日現在)

社 名	東洋建設株式会社
英 文 名	TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.
創 立	1929年7月3日
資 本 金	14,049,367,174円
営 業 種 目	土木建築工事の請負、建設コンサルタント、土地造成、地域・都市・海洋・資源エネルギー開発及び環境整備、公共施設の企画、管理運営、エネルギー供給に関する事業、不動産業、その他関連事業
従 業 員 数	1,711名（連結）
U R L	https://www.toyo-const.co.jp/

株主分布状況



株主メモ

事 業 年 度	4月1日から翌年3月31日まで
配 当 金 受 領 株 主 確 定 日	中間配当金 9月30日 期末配当金 3月31日
定 時 株 主 総 会	毎年6月
株 主 名 簿 管 理 人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711（通話料無料）
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所（プライム市場）
公 告 の 方 法	電子公告により行います。ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 公告掲載URL https://www.toyo-const.co.jp/

主要営業所

本 社	東京都千代田区神田神保町一丁目105番地 神保町三井ビルディング 〒101-0051 ☎ (03) 6361-5450
本 店	大阪市中央区高麗橋四丁目1番1号 興銀ビル 〒541-0043 ☎ (06) 6209-8711
北 海 道 支 店	(札幌市中央区)
名 古 屋 支 店	(名古屋市中区)
東 北 支 店	(仙台市青葉区)
大 阪 本 店	(大阪市中央区)
関 東 支 店	(東京都千代田区)
中 国 支 店	(広島市中区)
関 東 建 築 支 店	(東京都千代田区)
四 国 支 店	(香川県高松市)
横 浜 支 店	(横浜市中区)
九 州 支 店	(福岡市博多区)
北 陸 支 店	(石川県金沢市)
国 際 支 店	(東京都千代田区)
海 外 営 業 所	マニラ営業所（フィリピン）、ハノイ営業所（ベトナム）、ジャカルタ営業所（インドネシア）
技 術 研 究 所	鳴尾研究所（兵庫県西宮市） 美浦研究所（茨城県稲敷郡美浦村）

メ モ

Handwriting practice lines consisting of 15 horizontal dashed lines.

株主総会会場のご案内

【場 所】 東京都千代田区神田錦町三丁目22番地 テラススクエア3階
TKPガーデンシティPREMIUM神保町 プレミアムボールルーム

【TEL】 03-3518-8870

【交 通】 都営三田線「神保町駅」 A9出口 徒歩2分
都営新宿線「神保町駅」 A9出口 徒歩2分
東京メトロ半蔵門線「神保町駅」 A9出口 徒歩2分
東京メトロ東西線「竹橋駅」 3b出口 徒歩5分

(注) 駐車場のご用意はいたしておりませんので、あらかじめご了承くださいようお願い申し上げます。

お体が不自由なまたは障がいのある株主様へ

車椅子のサポート、座席やお手洗いへの誘導、受付の筆談サポート等が必要な場合には、事前に当社代表番号(03-6361-5450)までご連絡をお願い申し上げます。



会場が前年と異なっておりますので、お間違いのないようご注意ください。